**『地域創生学研究』第8号　特集**

**「地域創生学群15年間の到達点（仮題）」**

**原稿募集**

　『地域創生学研究』第8号の特集テーマは「地域創生学群15年間の到達点（仮題）」です。

　地域創生学群が2009年に開設されて以降の15年が経過しました。地域系学部として先駆的な内容及び教育実践を掲げて参りました。その後の「地方消滅論」や地方創生という政策的な流れも受けた全国の国公私立大学における地域系学部の開設を踏まえると、本学地域創生学群がいかに先駆的であったかが分かります。

　さて、地域創生学群の開設時には広報的役割も意図した『マイルストーン』を発刊しておりました。これは後の『地域創生学研究』に繋がるものです。『マイルストーン』では地域創生学群の開設に至るまでの経緯から、当時の実習活動はどのようなものが取り組まれているのかを、各担当教員が執筆する形を取っていました。現在の『地域創生学研究』が地域創生学の構築を目指した学術的志向が強い紀要であるのに対し、『マイルストーン』では教育実践報告という志向が強い内容でした。

　そこで、地域創生学群が開設15年を迎えるにあたって、改めて『マイルストーン』時のような教育実践報告を中心とした特集を組むことを通して、現時点における地域創生学群としての到達点を明らかにすることを通して、臨床実践の応用科学としての地域創生学構築に向けた展望を考えたいと思います。

　なお、ご投稿の際は、「投稿規程」をお読みになり、下記の期日までに「投稿エントリーシート」に必要事項をご記入のうえ、地域創生学群資料室（rd-siryou@kitakyu-u.ac.jp）までメールにてご提出ください。どうぞよろしくお願いいたします。

**○投稿エントリーシートの提出締切：2024年10月7日（月）17:00まで**

**○原稿提出締切：2024年12月16日（月）17:00まで**

**○上記の送付先：地域創生学群資料室（****rd-siryou@kitakyu-u.ac.jp****）**

この件での問い合わせ先：学会・研究WG　稲月　正（inazuki@kitakyu-u.ac.jp）

坂本毅啓（s-takeharu@kitakyu-u.ac.jp）